



令和元年5月8日
中部地方整備局
名古屋港湾空港技術調査事務所

民間技術交流会での発表技術を募集します

— 中部地方の港湾・海岸で活用が期待される民間技術 —

- 概要** 中部地方整備局 名古屋港湾空港技術調査事務所が定期的で開催する民間技術交流会(以下、交流会)で発表する民間技術を以下のとおり募集します。
交流会の聴講者は、整備局及び港湾管理者の職員に加え、広く建設関係の技術者の聴講も募集しています。
- 募集技術** 中部地方の港湾・海岸で活用が期待される技術テーマは次のとおりです。
 - 施工**
港湾・海岸工事の低コスト化、省力化、効率化、品質向上、工期短縮等を実現する新技術
 - 環境**
環境改善の取り組み、または環境への影響を低減する新技術
 - 防災**
大規模地震、津波、高潮への対策等に関する新技術
 - 維持管理**
既存ストックの維持管理・LCMに関する新技術
 - その他**
材料、調査、測量等での活用が期待される新技術
- 募集期間** 名古屋港湾技術調査事務所のホームページで随時募集しています。
<http://www.meigi.pa.cbr.mlit.go.jp/file/kouryuukai/ouboannai2019.pdf>
- 開催日時** 応募技術が5~8件程に達した後、応募者と日程調整させていただきます。
- 開催場所** 次の会場のいずれかで開催します。
 - 名古屋市内の会議室
 - 中部地方整備局 港湾空港部(丸の内庁舎)1階会議室
 - 名古屋港湾空港技術調査事務所 2階会議室
- 発表要領** 発表時間は、意見交換と合わせて1件当たり30分程度を予定しています。(説明20分、意見交換10分)
なお、発表はパワーポイントによる説明を基本としています。



7. 特記事項
- 交流会プログラム等の詳細については、事務局より追って連絡致します。
 - 過去の交流会のプログラム・発表技術は、名古屋港湾空港技術調査事務所のホームページをご覧ください。
<http://www.meigi.pa.cbr.mlit.go.jp/>
 - 本交流会は、発表技術の採用を約束するもの、または発表技術を評価するもの(制度)ではありません。
 - 本交流会にかかる資料作成、郵送料、交通費等の費用は、応募者の負担となります。
 - 新聞記者等も聴講することがございます。問題があるようでしたら事務局にご相談ください。
8. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、名古屋港記者クラブ、
港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス、
マリタイムデーリーニュース
9. 事務局(お問合せ先)
- 国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾空港技術調査事務所
担 当 : 技術開発課 村上(むらかみ)、高須(たかす)
連絡先 : TEL 052-612-9984 , FAX 052-612-9477
E-mail : pa.cbr-info-gicho@mlit.go.jp